



# 大 銀 杏

喜多方市立慶徳小学校 学校だより  
令和元年8月30日(金) 第 9 号  
発行責任者 校長 石田 秀喜

【教育目標】心豊かで、主体性のある児童の育成 ～育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子～

## 「自己マネジメント力」をもった子どもに！

2学期がスターとして、1週間が過ぎました。26日の始業式では、「①めあてをもってコツコツと頑張ること」「②いろいろなことにチャレンジすること」「③楽しい学校生活を送ること」の3つのことを話しました。それを受け、今日の全校朝の会では、1・2・6年の代表児童が、2学期のめあてを発表してくれました。

それぞれが、1学期の自分を振り返り、新たな思いで2学期のめあてを決め、発表してくれました。

本校では、1学期から「ノー原稿発表」に取り組んでいます。今日も、1年の佐藤羽希さん、2年の坂内瑠菜さん、6年の大竹芽吹さんの3名は、原稿を見ないで、堂々とした態度で発表することができました。

充実の2学期に。授業日が82日間と一番長い学期であり、様々な学習活動を通して、知・徳・体のバランスのとれた成長を一人一人に保障していくよう、保護者、地域の方々との連携のもと努めていきます。その中で、1学期末保護者懇談会でもお伝えしたように、一人一人に「自己マネジメント力」をしっかりと育てていきます。「素直で、明るい子」に甘んじることなく、自主性・自律性を持ち、自分のよさや課題を知り、めあてをもってコツコツと頑張り抜く力を、学年の発達段階相応に育てていくようにします。指示して、それに従わせることは、する方も、される方も楽な部分が多いかもしれません。やる気を引き出し、それをいかに持続させられるか、むしろ教師や親のかかわり方が試されるのかもしれません。難しいですが、大事なことだと考えます。



## 「児童見守り隊」を結成しました。



子どもたちの安心・安全の確保に向け、これまでも保護者、地域、各種団体の皆様方のご尽力をいただけてきましたが、この度、改めて本校として、「児童見守り隊」を結成しました。慶徳防犯協会、慶徳防犯連絡所、慶徳防犯指導隊、慶徳町担当警察官、慶徳郵便局の皆様方のべ30名を児童見守り隊協力者をお願いし、予防的活動や緊急事態発生時の対応等をお願いいただくこととなりました。詳細については、別途本日配付のお知らせをご覧ください。見守り隊の皆様、よろしくお願いいたします。



## 「コミュタン福島」に体験学習(5年生)

きのう5年生は、放射線学習の一環として、「身近な物の放射線を測ってみよう」というテーマで、「コミュタン」(福島県環境創造センター交流棟)に行って来ました。展示フロアにおいて子どもたちは、東日本大震災で水素爆発を起こした福島原子力発電所の映像や津波が押し寄せる様子、そして、放射線被害から復興に向けて除染活動に取り組む人々の姿を見ました。また、体験ブースでは、放射線の姿を目で観察することや放射線源からの距離と放射線の強さの関係、放射線を遮蔽するものと放射線の強さの関係等を調べる実験を行いました。放射線について正しく理解するとともに、福島の子の四季の自然の美しさをこれからも守り続けていくことの大切さを子どもたちは再確認したようです。

